立花高等学校通信　～ゆっくり・のんびり・まったり～

パイルアップ

第20号
令和8年9月17日
文責　校長

苦手なこと

先日ある教育学習会に参加して参りました。壇上の不登校経験者の高校生たちに、一般のお客様から様々な質問が飛びました。檀上に座るだけでも大きな勇気がいるでしょう。その上、大人の方々からの質問に、言葉を選びながら堂々と自分の考えを述べていく姿には、感動を通り越して涙が出てしまいました。

大人でも自分の経験や考えを人前で話すには、本当に大きな勇気が必要です。自分の感覚を正確に言語化することはとても難しいですし、言葉は時にあらぬ誤解も生んでしまいます。自分の口から言葉が発せられた瞬間、それは「批判の対象」にもなりうるのです。それくらい大きな責任が伴う行動に、高校生たちが望んでいるのです。それはそれは素晴らしい空間でした。私も拍手を惜しみませんでした。

そんな中、『人前で自分の意見を言えるようになるにはどんなコツがあるのか？』という質問が飛びました。要は『苦手を克服するには？』というニュアンスの質問だったのですが、さて皆さんならこの質問にどう答えますか？このように『自分だったら』と主語を置き換えて考えてみる作業は、とても勉強になるのです。

この質問に対し、イベントに参加していた本校の3年生が次のように答えました。『苦手なことは苦手なままで良いのではないでしょうか？』と言う見事な内容でした。まさしく私ならこう答えると思った内容と全く一緒でした。このような考え方は、なかなか一般的に出会える感覚ではありません。克服や解決や解消こそを良しとする価値観からは、『そのままでよい』とはなかなか思えないものなのです。しかしそんな考えを、しかも高校生が、しかもしかも多くの大人の前で自信をもって堂々と答える、それが立花での日常で芽生えた感性ならば、こんなに嬉しいことはありません。

【来週の予定】

日　曜	学年	1	2	3	4	5	6	7
21（月）	全学年	敬老の日						
22（火）	全学年	国民の休日						
23（水）	全学年	秋分の日						
24（木）	全学年	水③	水④	木⑤	木⑥	放課後		
25（金）	全学年	前期終業式						

mamas café　来週の日替わりランチ

21（月）	22（火）	23（水）	24（木）	25（金）
店休日	店休日	店休日	ネバネバうどん 野菜の天ぷら おにぎり	カツ丼 青菜の和え物 みそ汁

（今日のイイね！）



先日『ウォーターアート』と言うパフォーマンスがあることを初めて知りました。水を霧吹きで噴射しながら地面に絵を描いていくのです。あまりに鮮やかで本当に感動しました。

すると！何と言うことでしょう‼その数時間後にまさにそのご本人さんが路上パフォーマンスをしているところに遭遇したのです。大感動でした。ウォーターアート堀川玄太さんに道路上に描いてもらった私の顔です。時間とともに蒸発していく一瞬の芸術です。是非立花にもお呼びしたいなぁ。

立花高等学校通信　～ゆっくり・のんびり・まったり～

パイルアップ

第21号
令和8年9月 24 日
文責　校長

片山裕一副校長先生

私は23年前に立花高等学校に教頭として赴任しました。教頭と言っても36歳。同僚の先生方が若輩者の私を受け入れて下さるのか不安でたまりませんでした。その初日です。当時まだ40歳代前半の体育の先生でいらっしゃった片山先生が、私に「教頭先生？ご昼食はいかがされますか？」とご丁寧に声をかけて下さった瞬間の感動を、今でも忘れることができません。年齢は私の方が随分年下なのに、ご丁寧な言葉づかいで、私の不安を和らげようとする配慮がはっきりと感じられたのでした。

当時も立花高校の職員室は、お互いを思い遣る温かい雰囲気に満ちていました。生徒さん達も今と同じように職員室にわらわらと入ってきてお弁当を広げたりと、すっかり自由な雰囲気に魅了されました。今の君たちが過ごしている空間は、建物だけは新しくなったけれども、当時から受け継いできた空気感と何ら変わらない懐かしさが感じられるのが不思議です。そんな校風の中心にはもちろん生徒さんがいるのですが、そのような環境を創り出して下さっていたベテランの先生方の中心には、いつも片山先生の笑顔があったのです。本校に41年のご勤務です。近年では教頭として7年間、副校長として4年間、何をするにも校長の私の隣にいて下さいました。

そんな片山先生が、9月末で副校長職をご退職されます。本来ならば明日25日の前期終業式でその紹介がなされるはずだったのですが、私が明日は大阪に出張しなければならなくなってしまいました。しかし私の片山先生への尊敬と感謝の念は、私の口から直接生徒の皆さんにそれを紹介しないと気が済みません。明日の終業式では片山先生に終業式としてのご挨拶を校長に代わり務めて頂きますが、本日の時間割を変更して、片山先生の離任式を開かせて頂きます。41年一つの職場で勤め上げられた人生の先輩が、君たちに何を語って下さるのか、今から胸が詰まります。

学校はこうして歴史を重ねていくのです。誰か一人が欠けることはとても不安です。しかし誰か一人が欠けるくらいで変わってしまう学校ならば、支え合い助け合う意味がありません。10月には新しい副校長先生をお迎えして、先生方がどのように今までと変わらない雰囲気を守り続けようとするのかを、生徒の皆さんはしっかりと見続けて下さいね。

と言いつつ、10月から片山先生がいなくなられるわけではありません。副校長と言うお立ち場ではなくなられるだけで、今までと同じように校内にはいらっしゃいます。あぁ良かった！いなくなられるわけではないけれども、副校長と言うお役職を辞められることへの心からの尊敬の念を「離任式」と言う形で表現したいと思います。凛とした気持ちで離任式を迎えましょう。短い式ではありますが、どうか素敵な空間になりますように。

【秋の卒業式】

日曜日は秋の卒業式です。6名の先輩方がコツコツとパイルアップを重ね卒業を果たされました。全校生徒さんで盛大にお祝いをしたいところですが、6 名の希望を尊重し教室でささやかに、しかし心のこもった卒業式を行うこととしました。在校生の皆さんは、どうかそれぞれの形で先輩方への祝意を大切にしてくださいね。秋の卒業式は、春に卒業できなかった人たちのための卒業式ではありません。決してあきらめずに自分のペースで走りぬいた人たちのための誇らしい式典です。6 名の皆さん本当におめでとう！

片山副校長先生、6名の卒業生を送り出し、学校は短い秋休みの後に後期を迎えます。生徒の皆さんがゆっくり秋休みを過ごし元気よく戻ってきてくれることを楽しみにしていますね。私は明日の終業式は大阪より Zoom で参加します。

【来週の予定】

日　曜	学年	1	2	3	4	5	6	7
1（木）	全学年	後期始業式				放課後		
2（金）	全学年	金①	金②	金③	金④	金⑤	金⑥	金⑦